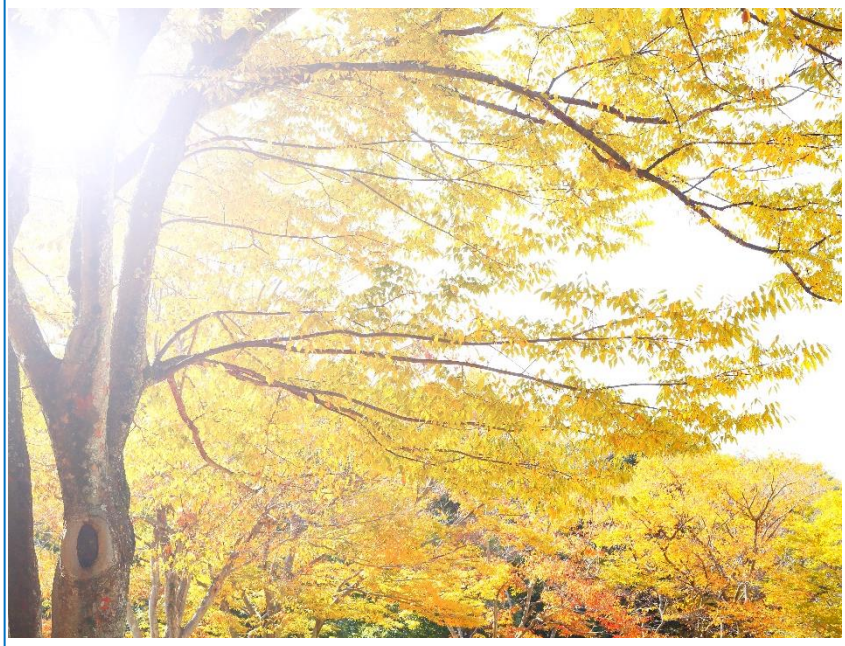
タイピックだより

11月号

2019.10.20 発行　Vol.83



10月に発生しました台風第19号により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害にあわれた皆さまには心よりお見舞いを申し上げます。

この度の台風は、巨大で強い勢力を維持したまま上陸したため、広範囲に非常に強い風雨、波が及びました。堤防決壊は7県64河川、亡くなられた方も多く、また、今も行方の分からない方がいらっしゃいます。災害救助法の適用は18日現在で、13都県の317市区町村となりました。これは東日本大震災を超えた過去最大数で、今後も増える見込みです。立ち入り困難な場所もあり、正確な被害の全容が分かるには時間がかかることでしょう。

台風第19号は気象庁やメディアが「非常に危険な台風」と表現し、準備警戒を行いましたが被害は大きく、自然の力の恐ろしさを改めて思い知らされました。

被災された方々の中にはライフラインが止まり、生活もままならないほどの地域も多々あります。一日でも早く皆様が日常に戻れますよう島根の地から出来る限りの支援を行いたいと思います。

私たちも防災意識を高め行動したいものです。日頃から備える心と小事であっても人事を尽くす姿勢を持つことで「まさか」の時に助かる命を一つでも増やすことができたらと思います。

安心安全な水をいつもそばに

環境にやさしく、おいしく安全な水を皆さまのご家庭やオフィスにお届けします。

ウォーターネットのウォーターサーバーは、いつでもお水もお湯もご利用いただけます。

ご用命は、担当営業にお問合せ下さい。

無料お試し実施中！

必要とされる人へ、必要とされる会社へ
株式会社 タイピック
〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856)23-2800㈹ Fax. (0856)22-5592番
http://www.typic.jp

社長のつぶやき

この度の台風19号によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表し、ご遺族の皆様にお悔やみ申し上げます。また、災害に遭われた方々にお見舞い申し上げ、一日も早い復旧を心より願っております。

長野出身の社員の自宅が水害に遭ったとの報告を受けた。社員の実家は千曲川の堤防が決壊した北陸新幹線の車両基地近くのようである。幸いなことに自宅は軽度な浸水であったようなので安堵している。他にも長野市の知人の会社(社員数1200名)が千曲川の水害に遭ったと聞いているし、福島県いわき市の知人の自宅は1.7メーター浸水し現在上水道が出ない状態になっていると聞いている。災害に遭われた方々に心を寄せていきたい。

今年8月から致知出版社が開催する『ドラッカーに学ぶ経営チームのつくり方』に参加している。

ドラッカーについては2015年にはドラッカーの戦略を学ばれ50事業、年商160億円(当時)の多角化経営をされているヤマチユナイテッドグループ代表、山地章夫氏とドラッカーの著書を200回読んで独自のコンサルタント手法を編み出された藤屋マネジメント経営研究所所長藤屋伸二氏の共同出版記念会へ山地氏から招待を受け参加したことがある。

私は、この時に学んだことを実践しようと思い『水宅配事業』と『コメダ珈琲店2店舗』を開始したのでドラッカーについては大変興味をもっていたのと、そろそろ事業継承を考えなくてはならず、会社のなかで経営チームを作り、ドラッカーの教えを実践しながら事業継承を果たしていきたい。そんな思いで参加した。

受講仲間と「この講座はなかなか難しいですよね」と話をしていたら講師の方から「本を読んで難しいと口にすると理解できないから言ってはいけません」と指導を受けた。

講師の方から「この言葉は覚えなさい」「この言葉は社員と共有しなさい」と指導をうけているが、なかなか言葉の共有は難しいと考え、『ドラッカーを読んだら会社が変わった』(日経BP社発行)のCD版の中にあったDVDを社員に見てもらった。しかし、一度DVDを見たくらいではどうにもならないと考え、社員皆でドラッカーの勉強しようと、取り敢えず『実践するドラッカー事業編』(ダイヤモンド社発行)を購入し社員と共に輪読を開始した。

ドラッカーの教えで「事業の目的は、顧客の創造である」「利益は、企業活動の目的ではなく条件である」が好きな言葉である。

社員も「難しい」と言っているが誰もそう思うであろうと思う。だが、「読書百遍意自ら通ず」で、難解であっても何度も読めば理解できるようになるとだろう。どう変われるか楽しみである。

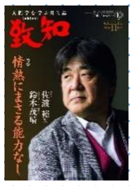
わが社のほっとニュース

年賀状の受付が始まりました！

タイピックでは、毎年恒例の年賀状の受付が始まりました。来年はねずみ年。自分が選んだ絵柄や内容を相手に贈る年賀状は、同じようなものと言っても、一人ひとりの個性が出ます。オリジナルの絵や、人気の神楽の写真などをご用意しております。中にはご自分で描いた風景画や旅行の写真、自作の俳句などを使った年賀状にしたいと持って来られる方もいらっしゃいます。

オリジナルの絵や年賀状もお任せください。優秀なスタッフが心をこめてお作りいたします。

社内木鶏会 致知の感想



イチローに学んだこと

印刷事業部　寺井政徳

　この記事を読んで、人の一生は熱量の差によって良くも悪くも分かれているという事が分かった。

　人は十代から二十代半ばまでに何かに夢中になれたら一生情熱を持ち続けることができるらしい。幸い自分は中高と部活に夢中になれたし、社会人になってからは友人たちとも遊びも夢中になることが出来た。情熱を持って何かに取り組むと、どんな困難にも楽しんで立ち向かっていた様な気がする。

　自分の人生は人に言える程順調という訳ではなく、どちらかというと困難の連続だった。幼少の頃から父には「楽な方と苦しい方があれば、迷うことなく苦しい方を選べ」と言われて育って来たからか、自覚はないが自然とそういう道を選んでいた様な気がする。「もうだめだと思ったらそこから一歩でも半歩でも前へ」そんな事の繰り返しで今の自分があるのだと思う。

　イチローの言葉に「小さなことを重ねることがとんでもないところへ行く唯一の道」というのがあるが、自分がとんでもないところに行けるなんて思ってもいないが、人生の最後に昔の自分からは考えられないよく頑張ったと言えるように一つひとつコツコツと積み重ねて行きたい。

誕生日の決意

印刷事業部　三浦 裕子

　私は高津に住み始めてから二十数年になります。日常当たり前にある高津川の風景も身近な存在であり、何か懐かしさも感じるこの景色が私は好きです。

　かねてより、映画「高津川」がこの益田市近隣で撮影が行われていたという事で、是非完成の時には観に行きたいと思っていた所、つい先日その日がやって参りました。

　見覚えのある風景がいくつか映し出されていく中で、(ここはあそこかな、ここかな)とか思いながら、こんなにきれいな所がまだまだ沢山あることに改めて気付かせてもらったことと同時に嬉しくもありました。普段の生活の中でも大切な事に気付かないことって沢山あると思います。日常何気なく過ぎていく中で、その大切なものに気付けるような人でありたいなと思います。私自身、両親も高齢となり色々と心配事も増えてきている今現在、自分自身におかれている様々なことに対し、誠実にそしてやさしく、そして感謝をもって取り組んでいこうと思わせてもらいました。

萩教室　後藤 清子

　ここ数年、時間がない事を言い訳にしていろいろなことを後回しにしていました。好きだった読書もそのひとつです。そんな時「読書尚友」をテーマにした致知を読みました。そこで「娘と一緒に読書をする習慣を身に付けたい」と思い立ち、一日わずかな時間でも本を読む時間を作る事にしました。学生時代は「とにかくたくさんの本を読む事」を重視していましたが、今は一冊の本をじっくり読むようにしています。ただ、娘を読書に誘っても振られてばかりなのが寂しいのですが、今は無理強いをせず、私が本を読んでいる姿を見せ続ける事によって、自然と本を読む事に興味を持ってくれたらいいかなと思っています。

OA事業部　寺戸 雄次

　11月で29歳になりました。今年も楽しく過ごしていきたいものです。来年には30歳ということで早いものだなと感じます。もう若いとは言えない年齢になってまいりました。振り返ってみますと、色々経験させてもらったなと感じます。

　きつかったことを挙げますと、間違いなく体力的にきつかったのは高校生活での部活の練習です。今思うとよくあんなキツイ練習を毎日していたなと思います。ただ、人間的に一番成長できたのも高校の部活動があったからだとも思います。卒業してからそれに気づき今では感謝しています。

　精神的にきつかったのは、高校卒業後の入社してからの1、2年でしょうか。右も左もわからず知らない土地で暮らして行くのは不安しかなかったですが、高校の部活動での経験も活かすことができましたし、県外に出て学べることもたくさんあり、選んでよかったなと思います。同期、上司に恵まれて良い県外生活をおくれました。

　思い返すときつかったなと思うことも今では自分の良い糧になっているなと感じるので、これからも色々な経験をしていきたいなと思います。

ゆっくりやさしいパソコン教室

「手づくりうちわ作成講座」開催

萩教室　後藤　清子

今年の夏は連日の猛暑でうんざりされた方が多かったのではないでしょうか。そんな暑さをやわらげる昔ながらのアイテムが「うちわ」です。萩教室では、夏恒例の講座「手づくりうちわ作成講座」を開催しました。

Nさんは一昨年もお孫さんの写真でうちわを作られたのですが、二人のお孫さんが大きくなられていてびっくり。毎年作るうちわでお孫さんの成長も感じる事ができますね。

Nさん：二人のお孫さんは中学生と小学生になりました

娘さん家族が県外にお住いのOさんは、ラインやメールでスマートフォンに送ってもらった写真を取り込んで作られました。遠く離れていても、写真をやり取りできるので、お孫さんの成長も身近に感じられますね。

Oさん：メッセージも添えて完成です！

講座常連のKさんは、４人のお孫さんと一緒に行ったサファリランドの記念にと、お孫さんのお名前と日付を入れて４人分のうちわを作られました。一眼レフで撮影された写真はどれもお孫さんの良い表情が撮れていて写真を選ぶのに苦労されていました。

Kさん：４人のお孫さんにプレゼントしたところ、とても喜ばれたたそうです

Kさんは生まれて半年のお孫さんの写真で作られました。ドレスでおめかししたハーフバースデーの写真はとてもかわいくて、まさにに天使の様。こんなかわいいうちわがあれば猛暑も乗り切れそうですね。

お母様とご自身の写真と故郷の風景の写真で作成されたMさんは、離れて住んでいるご兄弟に送られたそうです。うちわなら手に取る機会も多いのでハガキの代わりに作られるのも良いアイデアですね。

年々夏の暑さが厳しくなりますが、お気に入りの写真で作ったうちわがあれば、少しは過ごしやすくなる事でしょう。手づくりうちわ作成講座を夏の楽しみの一つにして頂ければと思っています。プレゼントにもオススメですよ♪

ゆっくり　やさしい
パソコン教室
同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします

シニア・初心者のためのパソコン教室です

益田教室	島根県益田市常盤町 7-3 株式会社タイピック1F
浜田教室	島根県浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田3F
廿日市教室	広島県廿日市市木材港南 3-14 安野産業株式会社2F
萩教室	山口県萩市土原川島 445 萩ショッピングタウンG棟
宇治教室	京都府宇治市大久保町上ノ山 32-2 石田ビル1F